

素案に関する委員による意見と応答について (追加)

○第1章 はじめに

4 計画におけるスポーツの範囲について

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
1	P2～3	<p>スポーツの語源が気晴らしや、楽しみといった要素を含むものということで、近年はeスポーツや囲碁・将棋といったものもスポーツとして捉えられる傾向があります。</p> <p>本計画ではスポーツの範囲を「勝敗や記録を競うものだけでなく・・・楽しみを目的にしたウォーキング・・・」として、幅広い範囲でスポーツを捉えています。あくまでも「身体活動」を含むものとしていますので、上記（特にeスポーツ）は、本計画においてはスポーツとは扱わないと考えて良いのでしょうか？</p> <p>今後国体で正式種目になったとしても除外することになりますか？</p>	<p>○回答 eスポーツの中でも、身体活動を伴うものについては本計画上の「スポーツ」として扱うこととしております。</p> <p>なお、身体活動を伴わないeスポーツも含めて今後国体の正式種目になった場合には、本計画の見直しも含めて検討させていただきます。</p>

○第4章 施策の推進における取組内容

施策の柱1 生涯スポーツの推進に関する取組

(3) スポーツ（を通じた）ネットワーク体制の強化

2	P22	<p>①総合型地域スポーツクラブの機能強化について</p> <p>総合型クラブの登録・認証制度の整備により質的充実を図ることは重要だと考えます。</p> <p>その一方で登録・認証制度を取得するクラブがどれくらいあるか現時点では未知数ではないでしょうか。</p> <p>登録・認証制度のハードルが高いために認証制度を取得しない小規模なクラブが県からの支援が得られないことにならないよう仕組み作りをお願いしたいです。（素案に文章として載せるまでは不要かと思いますが）</p>	<p>○回答 総合型クラブの登録・認証制度については、R4年度から始まる予定ですが、広域スポーツセンターは、登録・認証の有無にかかわらず、県内全ての総合型クラブへの支援を継続することとなっております。</p> <p>県体育協会（広域スポーツセンター）と連携しながら、仕組みづくりを検討してまいります。</p>
---	-----	--	--

施策の柱2 競技スポーツの推進に関する取組

(4) 競技力の強化を支える環境の整備

3	P26 2行目	<p>①スポーツ医・科学、情報等を活用した支援</p> <p>「アンチ・ドーピング教育」についても入れるべきでは。</p>	<p>○提案 ご意見のとおり、2行目の文言を「アスリートの栄養・コンディションの管理・指導やアンチ・ドーピング教育・啓発など、」に変更を提案いたします。</p>
---	---------	---	--